

## 耐震評定委託契約書等 申込手順・記入方法

### 【申 込 手 順】

1. 以下 a、b を事務局へメールにて提出 (shijikyo@mail.wbs.ne.jp)

- a (様式第 1 0 1 号) 耐震評定手数料見積依頼書
- b 建物概要が把握できる図面 (配置図、平面図、梁伏図等 5 枚程度)  
※エキスパンション・ジョイントがあるものは図面内に記入

＜耐震評定検討部会にて内容確認＞

2. 事務局から連絡が来たら、以下 a、c、d を事務局へ郵送にて提出

- a (様式第 1 0 1 号) 耐震評定手数料見積依頼書
- c (様式第 1 0 2 号) 耐震評定申込書・承諾書
- d (様式第 1 0 3 号) 耐震評定委託契約書

## 【記 入 方 法】

### (様式第101号) 耐震評定手数料見積依頼書

※1棟につき1枚ご用意ください。

- ①右上の年月日を記入。
- ②「依頼者名」から「担当者名」を記入。  
※「協力事務所名」は、協力事務所（下請事務所）がある場合、事務所名、担当者、連絡先を記入。
- ③評定区分（耐震診断・耐震改修計画）のどちらかを○で囲む。
- ④「施設名」に、評定にかける物件（以下「評定物件」とする）の名称を記入。
- ⑤「所在地」に、評定物件の所在地を記入。
- ⑥「建築物の構造・規模」に、評定物件の構造及び規模を記入。  
※構造については該当するものを○で囲む。（該当する構造がない場合、「その他」に記入。）
- ⑦「設計図書の保存」は、現存する設計図書がある場合、該当するものを○で囲む。
- ⑧「その他 ※施主との工期」に、貴事務所と施主との契約工期を記入。
- ⑨建物概要が把握できる図面（配置図、平面図、梁伏図等5枚程度）を添付する。

### (様式第102号) 耐震評定申込書・承諾書

※2枚ご用意ください。

- ①右上の「No.……号」及び「年月日」は記入不要。
  - ②「申込者」に、評定申込事務所の「住所、事務所名、氏名、TEL、FAX」を記入し、押印。  
※「協力事務所名」は、協力事務所（下請事務所）がある場合、事務所名、TEL、FAXを記入。
  - ③「建築物の所在地」に、評定物件の所在地を記入。  
※1所在地につき1契約とする。（所在地が違う物件の場合は別契約とする）
  - ④「建築物の名称」に、評定物件の名称を記入。  
※棟名は「建築物の概要」で記入するので、ここでは不要。
  - ⑤「所有者・管理者の住所、氏名」に、評定物件の所有者・管理者の住所、氏名を記入。
  - ⑥評定区分の「耐震診断・耐震改修計画（構法等）」は、該当するものを○で囲む。
  - ⑦「手数料」は記入不要。
  - ⑧「建築物の概要」は、評定物件の棟ごとに必要事項を記入。  
※棟数が4棟を超える場合は、行を増やすか、申込書をもう1枚使用する。
- ※「耐震評定申込書・承諾書」は評定書に記載される項目ですので、記入ミス等のないよう正確にご記入ください。

### (様式第103号) 耐震評定委託契約書

※2枚ご用意ください。

- ①右上の「No.……号」は記入不要。
- ②左上の「甲」に、評定申込事務所名及び代表者名を記入。
- ③「目的」に対象建築物の名称を記入。
- ④「委託費」及び「業務手数料額」、「消費税額等」は記入不要。
- ⑤左下の「年月日」は記入不要。
- ⑥右下の「甲」に、評定申込事務所の住所、名称、代表者名を記入し、押印。
- ⑦耐震評定手数料を参考に、契約書2枚のうち1枚に評定手数料分の「収入印紙」を貼り、割印をする。

※協会では空白部分の記入及び押印後、様式第102号、様式第103号をそれぞれ1部、貴事務所の控えとして返送します。

※耐震診断と耐震改修計画は別契約となりますので、それぞれ分けて作成してください。

※1棟につき1枚ご用意ください。

(様式第101号)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

## 耐震評定手数料見積依頼書

一般社団法人静岡県建築士事務所協会

会 長    〇    〇    〇    〇    様

依 頼 者 名    〇〇建築設計事務所 代表取締役 〇〇〇〇

〒〇〇〇-〇〇〇〇

依 頼 者 住 所

〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇-〇〇〇

連 絡 先

(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

担 当 者 名

〇   〇   〇   〇

協力事務所名

〇〇建築設計事務所 担当者 〇〇〇〇

協力事務所連絡先

(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

下記の建物について、建物概要が把握できる図面（配置図、平面図、梁伏図等5枚程度）を添付して（耐震診断・耐震改修計画）評定手数料の見積もりを依頼します。

### 記

1. 施 設 名    〇〇〇市立〇〇〇〇〇〇〇〇（建物名称）    〇〇〇〇〇（棟名）

2. 所 在 地    〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇-〇〇〇

3. 建築物の構造    鉄筋コンクリート    ・    鉄骨造    ・    鉄骨鉄筋コンクリート

その他（                      造）

規 模    〇階建    /    建築面積 〇〇〇. 〇〇㎡    /    延面積 〇〇〇. 〇〇㎡

4. 設計図書の保存    構造計算書    /    地質調査資料    /    構造図    /    意匠図    /    工事記録

5. そ の 他    ※施主との工期    令和〇〇年〇〇月〇〇日

※2枚ご用意ください。

(様式第102号)

耐震評定申込書・承諾書

No. (空白) 号

令和(空白)年(空白)月(空白)日

一般社団法人静岡県建築士事務所協会  
会 長   ○   ○   ○   ○   様

住 所   〒○○○-○○○○  
          ○○○市○○○町○○○○-○○○

申込者   事務所名   ○○○○○建築設計事務所

氏 名   代表取締役   ○   ○   ○   ○   印

TEL   ○○○-○○○○FAX○○○-○○○○

協力事務所名   ○○○○○建築設計事務所

TEL   ○○○-○○○○FAX○○○-○○○○

私は貴協会に下記の建築物の耐震評定を申込み致します。

記

建築物の所在地		○○○市○○○町○○○-○○○					
建築物の名称		○○○市立○○○○○○○○ (建物名称)					
所有者・管理者の住所、氏名		○○○市○○○町○○○-○○○   ○○○市 市長   ○○○○					
評価区分 (※該当箇所に○印)	耐震診断					手数料	(空白) 円
	耐震改修計画	在来構法				手数料	(空白) 円
		特殊構法	免震	制震	外付フレーム	その他	手数料
建築物の概要	棟 名	用 途	構 造	階数	延面積 (㎡)	備 考	
	○○○棟	○○○○○	○○造	○F	○○○. ○○㎡		
承 諾 欄	上記建築物の耐震評定の委託申込みを承諾します。なお、耐震評定委員会において、棟数及び面積に変更が出た場合は、契約金額の変更をすることとなりますのでご了承ください。 <div>一般社団法人静岡県建築士事務所協会 会 長   ○   ○   ○   ○</div>						

※2枚用意し、そのうちの1枚に収入印紙を貼り割印してください。

収入  
印紙

(様式第103号)

## 耐震評定委託契約書

(No. (空白) 号)

〇〇〇〇〇建築設計事務所

代表取締役 〇 〇 〇 〇 [以下「甲」という]と

一般社団法人静岡県建築士事務所協会

会 長 〇 〇 〇 〇 [以下「乙」という]との間に次の委託契約を締結する。

### [目的]

第1条 甲は、既存建築物の耐震評定業務[以下「評定業務」という]を乙に委託し乙はこれを受託する。  
対象建築物は、

### [委託期間]

第2条 乙は、委託の本旨に従い、令和〇〇年〇〇月〇〇日までに評定業務を完了するものとする。

### [申出義務]

第3条 乙は、契約締結後の事情の変化により、評定業務を遂行することが困難となり、甲に不利となったときは、その都度、甲に申し出て必要な指示を受けなければならない。

### [委託費及び支払い方法]

第4条 甲は、乙に対して評定業務を処理するための費用[以下「委託費」という]として

金 (空白) 円を支払うものとする。

[ 業務手数料額 (空白) 円 ]

[ 消費税額等 (空白) 円 ]

2 前項の委託費は、委託契約時に乙に支払うものとする。

### [委託報告書などの提出]

第5条 乙は、評定業務が終了したときは、建築物の所有者(管理者)に対する耐震評定書を甲に提出しなければならない。

### [定めのない事項の処理]

第6条 この契約に定めるもののほか必要な事項については、甲・乙協議の上決定するものとする。

上記の契約の成立を証するため、この契約書二通を作成し、甲・乙記名押印の上、各自一通を所持する。

令和(空白)年(空白)月(空白)日

(甲) 〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇-〇〇〇  
〇〇〇〇〇建築設計事務所  
代表取締役 〇 〇 〇 〇

(乙) 静岡市葵区追手町2番12号  
一般社団法人静岡県建築士事務所協会  
会 長 〇 〇 〇 〇